

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	3		運動ができるスペースを確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	6			5名から6名体制で行っている
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1		バリアフリー化は建築上できない箇所がある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			日々支援ミーティング実施や振り返りを行っている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			出来る限り改善するよう心掛け、保護者とコミュニケーションを図るよう心がけている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			事業所内掲示を行い誰もがみれるようしている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	2	第三者評価を実施していない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2		社内外問わず、研修に参加している 月1回事業所全体会議を実施している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			面談や子供の様子から職員参画の元作成している
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			独自の運動評価表を使用しグラフにすることで見やすくしている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			児童発達支援管理者を中心に行っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			体操、療育活動(四季や行事ごとを感じられる)年間プログラムを作成し、固定化しないようにしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			療育内容を多少変えるが、基本は同じになっている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			プログラムが中心なので個別活動は中々出来ていないが子供達個々の状態に合わせて対応を変えている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			事前ミーティング(子供の支援内容、療育内容、体操内容、職員配置等)を細かく行い、支援に取り組んでいる
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			必ず、終礼時に振り返りをする
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			毎日支援記録をとり、ミーティングにて共有・改善を実施している
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			3か月に一度は行い、必要に応じて随時保護者からの聞き取りを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6			活動を通じて多様性を感じられる支援を行っている

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			担当者会議には管理者もしくは児発管が必ず参画してる
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			予定表の確認・学校との連絡・保護者からの聞き取りにより連絡調整を行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	受け入れ体制なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			6	連携は出来ていないが、書類にて情報共有をしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			6	対象者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2		協力医療機関の医師・大学の先生から研修を受けている
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	出来ていない。保護者アンケートでも賛否あるので慎重に検討
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			6	出来ていない
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡ノートや送迎時に情報共有をしている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5		母子分離で行っていることもあり、出来ているとは云えない	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		必ず行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6		出来る限り対応する
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6		今年度より茶話会を開催している
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		出来る限り対応する
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6		月間プログラムの配布。週に一度Facebook・Instagramを更新している
非常時等の対応	35	個人情報に十分注意しているか	6		鍵付き書庫に保管
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		分りやすく、的確に心をかけている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		市民の日に参加し、地域交流ができた
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		注意喚起の書面を配布しているが、想定訓練は出来ていない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		消防に協力してもらい年に数回実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6		社内外問わず、研修に参加してる
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		説明は実施しているが、対象児童がない為、計画には記載していない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		アレルギー児が分るよう、お皿の色、形を変えている。基本アレルギー児が食べられる食材を使用している。医療機関でエピペン研修を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		記録に残し対応をしている